

教科目名 コンピュータ概論 (Introduction to Computer)

学科名・学年 : 都市システム工学科 5 年 (教育プログラム 第 2 学年 ○科目)

単位数など : 選択 1 単位 (後期 1 コマ, 授業時間 23.25 時間)

担当教員 : Prochazka Zdenek

授業の概要				
本授業では、コンピュータの歴史、コンピュータの構成、デジタル情報の基礎、ネットワークの基礎、ハードウェアの仕組み、ソフトウェアの基礎、情報処理などについて学ぶ。				
達成目標と評価方法		大分高専目標(E2), JABEE 目標(d1②) (d2a) (c) (g)		
(1) コンピュータの発達の歴史、機能や仕組みなどを理解する。(定期試験)				
(2) デジタル情報の表現、ネットワークの基礎、ハードウェアの仕組みなどがわかる。(定期試験)				
(3) プログラム、オペレーティングシステム、アルゴリズムなどについて理解する。(定期試験)				
(4) 様々な情報処理について理解する。(定期試験)				
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検	
1	・コンピュータの世界と道具としてのコンピュータ	○コンピュータとは何か、コンピュータの機能や仕組みを理解する。	【理解の度合い】	
2, 3	・デジタル情報	○2 進数やデジタル信号について理解する。		
4, 5	・コンピュータネットワーク	○インターネットなどの情報通信の仕組みについて理解する。		
6, 7	・ハードウェアの仕組み	○コンピュータを構成するハードウェアについて理解する。		
8	後期中間試験			【試験の点数】 点
9	後期中間試験の解答と解説	○自身の理解力を分析し、わからなかった部分を理解する		【理解の度合い】
10	・プログラム			
11	・オペレーティングシステム	○オペレーティングシステムの機能の概要について理解する		
12	・アルゴリズム	○アルゴリズムの概念を理解し、基本的なアルゴリズムについて理解する。		
13	・様々な情報処理	○様々な情報処理の概要について理解する。		
14	・コンピュータの未来	○コンピュータの未来について考え、コンピュータの概念を深く理解する。		
15	後期期末試験		【試験の点数】 点	
	後期期末試験の解答と解説			
履修上の注意		授業中いつでも質問してよいとする。		
教 科 書		稲垣耕作著, コンピュータ基礎教程 (コロナ社)		
参 考 図 書				
自学上の注意		内容が広範囲に渡るので、常に興味を持って自学自習すること。		
関 連 科 目		プロジェクト実験 I (専攻科)		
総 合 評 価		達成目標の(1)~(4)について、2回の定期試験で評価する。総合評価が60点以上を合格とする。再試験は実施しない。		
			【総合評価】 点	